

【休業明け集会】

1月8日（水），休業明け集会を行いました。校長先生からは、今年度の残り3か月でその学年の仕上げをしていくこと、次の年度の目標を掲げ、その準備をしていくことの大切さを、そして、プランが全部整ってから始めるのではなく、小さなことでもいいから、できることから、今日から始めて欲しいと語られました。



【食生活スキルアップ講座】

1月10日（金），2年福祉コースで、食生活スキルアップ講座を実施しました。食生活改善推進委員の小室美智子さんからは、日本人は食塩摂取量が多いため、若い時から薄味に慣れることなど、減塩料理の作り方を教えていただきながら、調理実習を行いました。参加した生徒からは「レモンを使うことで、減塩料理でもさっぱりと食べられる。」「朝食を欠食すると、逆に肥満になりやすいことがわかった。」といった意見がありました。



減塩料理の作り方を学び、班のみんなと協力して作りました

【ビジネスマナー講座】

1月16日（木），3年生を対象に、卒業後に社会人としての対応力と行動力がとれるよう、ビジネスマナー講座を実施しました。講師として常陸大宮ハローワークの方にお越しいただき、あいさつの仕方、労働基準法、正社員とフリーターの違いなどについて分かりやすく講義をしていただきました。参加した生徒からは「来年から社会人になるので、今日学んだことを覚えておきたい」「あいさつの大切さがわかったので、入社してから大きな声であいさつをしていきたい」といった意見がありました。



あいさつの大切さや名刺の頂戴の仕方を学びました

【福祉コースデュアルシステム施設実習報告会】

1月16日（木），福祉コースが、デュアルシステム施設実習報告会を実施しました。茨城大学教授廣原先生をはじめ、県教育委員会や市保健福祉部、提携先である福祉施設の方々にお越しいただきました。報告会では「コミュニケーションと身体介助を通して」「行動することで自分は変わる」というテーマで3年生が1年間の成果を発表し、参加者からの質問に一生懸命答えました。福祉コースのデュアルシステム導入は、小瀬高校が県内で唯一であり、先進的な取り組みとして注目されています。地域の福祉施設をはじめ、たくさんの方々に生徒を大切に育てていただき感謝の気持ちでいっぱいです。本校が所在する地域は高齢化が進み、多くの介護施設が存在していますが、そこで働く若者は慢性的に不足しているのが現状です。このデュアルシステムを通して、高度な技術と社会性だけでなく温かい心を身に付けた生徒が、即戦力として働き、この地域を支える人財となることを期待しています。



委員のみなさんたちと

実習グループごとに発表